

第39回 川永野大綱引き大会に参加しました



9月5日、伝統を誇る川永野自治会主催の大綱引き大会に参加させていただきました。

自治会の方々と一緒に綱引きをしたり、催し物、歓談と楽しい時間を過ごすことができました。今後とも、地域行事に参加させていただき、地元の方々との交流を深めたいと考えていますので、お声掛けください。

最近子どもが減り、参加者も少なくなった。今回、「エコパーク」等地元企業の皆さんの参加で大いに盛り上がった。今後とも、いろいろな自治会の行事に参加してもらえたらうれしい。

川永野自治会青壮年部 猿渡 敏さん



大原野研修館の上棟式のお祝いに伺いました



9月26日、百次大原野自治会の「大原野研修館」上棟式に伺いました。年内には新しい研修館が完成するそうです。

前の研修館の老朽化が進み、新しい研修館の建設は、自治会の念願だった。自治会活動等支援事業交付金を活用して、後世の会員のために、交流・親睦の場として研修館を残せるのはうれしい。

百次大原野自治会自治会長
八牟禮 慎作さん



【問い合わせ先】

○公益財団法人鹿児島県環境整備公社
〒895-0033 薩摩川内市川永野町 6924 番地 11
TEL/FAX 0996-21-1220/0996-21-1360

※この「エコパークかごしま通信」は、当会社ホームページ
(<http://www.ep-kagoshima.or.jp/>)でも閲覧いただけます。

編集後記

朝夕の冷え込みも少しずつ身にしみ季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

今回から、「環境整備公社だより」を「エコパークかごしま通信」としてリニューアルし、地元や排出事業者の皆様の「声」をいただくコーナーを設けました。今後とも、皆様にわかりやすい情報提供に努めてまいりますので、よろしくお祈りします。

平成27年10月
公益財団法人鹿児島県環境整備公社
(エコパークかごしま)

土木学会賞等の受賞について



このたび、「エコパークかごしま」は、環境に配慮し、最先端の高度な技術を導入した施設であることが評価され、公益財団法人土木学会の「環境賞」と一般財団法人エンジニアリング協会の「エンジニアリング功労者賞」を受賞しました。このうち「環境賞」は、県内初の受賞となりました。

この受賞を励みに、今後とも、万全な維持管理体制のもと、安心・安全を第一とした施設の運営に努めながら、本県の循環型社会の形成や地域産業の振興に寄与するための重要な役割を担ってまいります。

消防訓練について



本年9月9日、薩摩川内市中央消防署の御協力の下、消防訓練を実施しました。

訓練は、覆蓋施設の外の可燃物から出火したとの想定で、119番通報、避難、防火水槽からの放水や消火器による消火活動等の訓練を行いました。

今後とも、火災の発生に備えて適切かつ迅速な対応ができるよう、定期的に教育訓練を実施し、職員一人一人の危機管理意識の高揚を図ってまいります。

廃棄物の受入状況について

本年1月の開業から9月末までに約3千トンの産業廃棄物の受入れを行いました。

廃棄物の種類では、がれき類(廃石膏ボード含む)が約51%、燃え殻、汚泥がそれぞれ約19%となっています。

今後とも、県内の産業廃棄物の適正処理に努めてまいります。

廃棄物の種類	搬入量(t)	搬入割合(%)
燃え殻	577.88	19.26
汚泥	571.29	19.05
紙くず	9.36	0.31
木くず	9.81	0.33
繊維くず	12.25	0.41
動植物性残さ	3.68	0.12
ガラス、コンクリート、及び陶磁器くず	285.46	9.52
がれき類	1,522.98	50.78
ばいじん	6.56	0.22
合計	2,999.27	100.00

道路清掃ボランティア活動について



梅雨による大雨及び台風15号により、県道百次木場茶屋線に倒木及び落ち葉等が散乱していたため、6月5日及び8月25～28日に、当環境整備公社と維持管理の職員が一緒になって、道路を清掃しました。

施設見学の受入れについて



本年9月末現在、県内外から約2千人の方が施設見学に来られました。

先日は、薩摩川内市の長寿大学読書グループ25名の皆さんに、施設の安全性や廃棄物の処理の状況を見学していただきました。

施設見学を御希望の場合は、電話(0996-21-1220)で視察の希望日などを御連絡の上、お申し込みください。

地域振興策について



県道百次木場茶屋線については、8月に「エコパークかごしま」から百次大原野までの整備に向けて測量設計が、また、9月には、旧国道3号から「エコパークかごしま」までの未整備区間(約210m)の道路改良工事が始まりました。

全国安全週間の取組について

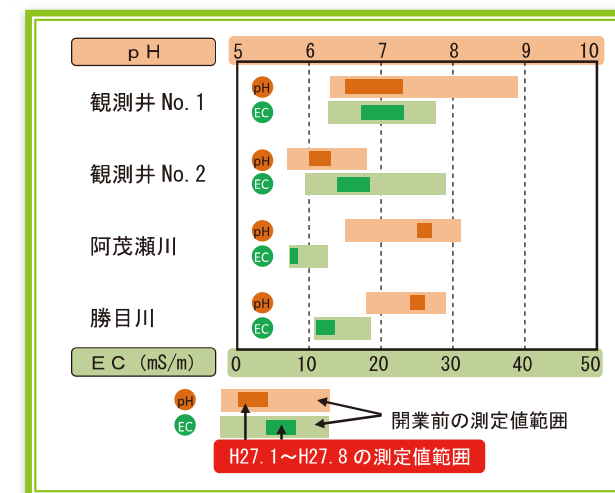
「エコパークかごしま」の維持管理においては、安全な作業環境を目指し、災害防止協議会を設け、職員の安全教育・リスク管理を徹底しています。

7月の全国安全週間には、労働災害防止活動の大切さを再認識するため、「安全パトロール」を実施し、職員一人一人の安全意識の一層の向上に取り組みました。



環境調査結果について

当公社では、環境保全協定・関係法令等に基づき、処分場の開業前から、周辺環境の測定を実施しています。本年1月から8月までの調査結果について、異常は認められませんでした。



pH(水素イオン濃度)とEC(電気伝導率)は水質変化の状況をよく示す重要な調査項目です。

今回の調査結果は開業前の測定値の範囲内でした。

他の項目等の詳細な結果についてはホームページに掲載しています。



8月7日 県による立入調査の状況



採水地点